

高齢者インフルエンザ・ 新型コロナウイルス感染症の 予防接種はお済みですか？



10月1日から65歳以上の方を対象に、「インフルエンザ」と「新型コロナウイルス感染症」の予防接種が始まりましたが、「(予防接種が始まったのを)知らなかった」「予防接種の通知が来ていないのでまだ受けていない」「(新型コロナは)6回も受けたので免疫はついている」などの理由により、接種していない方も多いようです。改めて予防接種についてご説明いたします。

- 対象者＝串間市に住民票があり、接種日に次のいずれかに該当する人
個別の通知はありません。個人で医療機関に連絡し、接種してください。
 - ・65歳以上
 - ・60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器、免疫機能の障がいや身体障害者1級相当の人
- 接種期間＝令和6年10月1日(火)～令和7年1月31日(金)まで
- 接種回数＝それぞれ1回ずつ
- 接種料金＝インフルエンザ:1,400円
新型コロナウイルス感染症:2,000円
- 持っていくもの＝健康手帳、保険証やマイナンバーカードなど自分の住所氏名などを証明するもの

インフルエンザ・新型コロナウイルスにかかった方や以前に予防接種が済んだ方でも、再感染する可能性があります。また、年齢が上がるにつれ、かかったときに重症化するリスクが高くなります。人の往来が激しくなる年末年始を迎える前に、予防接種を受けましょう。

風しんの抗体検査は お済みですか？

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性については、風しんに対する公的な予防接種が行われていなかったことから、風しんに感染する可能性が高い人が一定数いらっしゃいます。このため、令和元年から、当該男性が無料で抗体検査・予防接種を受けられる事業を行ってきましたが、**令和7年2月末で終了**となります。まだ検査を受けていない方には11月に案内のはがきをお送りしています。この無料期間中に「抗体検査」「予防接種」を済ませましょう！

★もし抗体検査を受けなかったら…？
⇒下記の二次元コードより動画をチェック！



ウェディング篇
動画

★抗体検査にはクーポン券が必要です
⇒必要な人は下記の二次元コードで申請してください。



クーポン券発行
申請フォーム

問 医療介護課健康増進係 ☎72-0333

～市民病院からのお知らせ～



えとう としはる
江藤 敏治
串間市民病院 事業管理者・病院長

串間市民病院の江藤です。いつも市民病院がお世話になっております。スタッフ一同、安心・安全な医療を皆さんに提供できるように日々頑張っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。今月は肺炎についてお話しします。毎年12月～3月は、肺炎にかかり入院される方が多くなる時期です。ぜひ気を付けてください。

肺炎はどんな病気ですか？

肺炎は、今から13年前に脳卒中に代わり「がん」「心臓病」に次ぐ日本人の死因第3位になりました。風邪をこじらせたらかかる病気と思われるがちですが、とても怖い病気です。肺炎で亡くなる方のうち95%以上が65歳以上の高齢者です。幸いなことに、予防することもできるようになってきています。

肺炎の症状は何ですか？

発熱、咳やたん、息苦しさや胸の痛みなどです。高齢者の場合、食欲がない、元気がないなどのこともありますので、普段と何か違うなと思われた場合は、ぜひ医療機関を受診してください。

肺炎の予防はできますか？

肺炎の原因には、細菌やウイルスの他、気管に食べ物や唾液の細菌が入って起こる誤えん性肺炎があります。これらを予防するためには、細菌やウイルスが体に入ってきてでも負けない体力を付けることと予防接種をすることです。

具体的な予防方法を教えてください

まず、しっかり睡眠をとること。そして、規則正しい生活と3度の食事は免疫力を高めてくれます。タバコはやめましょう。誤えん性肺炎の原因は唾液に含まれる細菌なので、歯磨きだけではなく舌の掃除がとても大切です。また、帰宅後は「うがい」や「手洗い」を必ずしましょう。

肺炎を予防するワクチンがありますか？

肺炎はとても怖い病気ですが、予防するワクチンがあります。65歳以上の高齢者や糖尿病の患者さんは、肺炎球菌ワクチン接種をお勧めします。1回の接種で、5年間程度の肺炎予防効果があります。小児の肺炎は、細菌性髄膜炎を併発することもあります。生後2カ月から9歳まで小児肺炎球菌ワクチンを接種することができます。最寄りの小児科の先生にご相談ください。また、インフルエンザをきっかけに肺炎が生じることがありますので、インフルエンザワクチンも接種することをお勧めします。



問 串間市民病院 ☎72-1234